

since1961

No.750

令和6年(2024年)



4月

広報 しばた

101年目の桜とともに新生活がスタート

新型コロナウイルス感染症が5類になって以降初の桜まつりが開幕しました。令和6年は一目千本桜植樹101年目。今年も桜を見られる幸せをかみしめて、私たちも新たな一歩を踏み出します。

2024しばた桜まつりは4月11日(木)まで開催予定です。

令和6年度 施政方針

共に創る ウェルビーイングな柴田町

柴田町長 滝口 茂

はじめに

新型コロナウイルス感染症が5類に移行して以来、私たちの生活は平常な状態に戻りつつあるように見えます。しかし、まだまだ世の中が安定したとは言えず、ロシアによるウクライナ侵攻や円安などが要因となった、エネルギーや食料品などの価格高騰が家計や企業の経営を直撃しています。

また今年、新年早々に能登半島地震が発生し、東日本大震災に匹敵する大規模な地震災害となっていました。改めて、自然の脅威に畏怖の念を抱き、災害に対する備えを怠ってはならないことを思い知らされたところでです。

新たな課題への対応

今後は、こうした喫緊の課題への対応はもとより、地球温暖化による気候変動、エネルギーや食料問題、紛争や内戦、貧困や差別など

の地球規模での問題、また人口減少や少子高齢化といった、我が国特有の社会問題、頻発する自然災害や事件・事故、人手不足、孤独死やいじめなど、多岐にわたる問題に取り組んでいかなければなりません。

特に、地方においては、人口減少や少子高齢化、若者の流出、地域産業の衰退などの問題が深刻度を増しています。

仙南地域においても、人口減少が地域経済を縮小させ、若者が流出し、さらに人口減少を加速させるといった、負のスパイラルに陥るリスクが高まっています。

こうした負のスパイラルを断ち切る対策として、国は子育て支援策や地方への移住・定住を促す地方創生を推進してきました。しかし、想定する成果が生まれるまでには、かなりの時間が必要と言われています。その間にも東京一極集中は

加速し、地方都市の消滅も現実的なものとなりかねない状況です。これからは、人口が減少していくことを前提とした、持続的な成長戦略が必要です。

新たな成長戦略の構築

今後の新たな成長戦略を後押しするのが、デジタル技術など、先端技術の普及です。あらゆる場所がインターネットで繋がるデジタル社会への変容は、地域が抱える課題の解決や新たなサービスの創出を促します。空間的なハンディキャップをカバーするデジタル社会の進展は、地方の閉塞感を打破する原動力になり得るものと期待されています。

今後、デジタル社会への移行が進むにつれて、これまでの考え方やライフスタイル、働き方は大きく変わってきます。

経済的な豊かさを第一に求め拡大してきた20世紀型の社会経済モデルは行き詰

まり、新たな未来社会においては、地球の限界を踏まえた上での循環型経済への移行と、人口が減ってもそこに住む人たちが健康で不自由なく共に暮らせる、22世紀型の社会経済モデルへと転換していくことが求められています。

令和6年度においては、地球規模での課題、我が国特有の社会問題を意識しながら、コンパクトで災害に強く、快適で賑わいのある街中で安心して子どもを産み育て、誰もが健康で、穏やかに暮らせるウェルビーイングな社会づくりを地域レベルから目指してまいります。

まずは、住民、企業、各種団体等と連携しながら一つずつ課題を解決し、多くの住民が自分の住む町に誇りと愛着を持てる柴田町を目指して、今年度は5つの政策目標を掲げ、推進してまいります。

1

生活を支える社会インフラの整備

市街地と各地区のアクセス改善

- ・町道四日市場1号線ほか2路線の道路改良事業交付金を国に要望
- ・県道巨理村田蔵王線の改良工事に合わせた企業誘致

ライフラインを担う上下水道事業

- ・西船迫四丁目、松ヶ越二丁目、下名生剣水、入間田塚谷地区の配水管布設替え
- ・馬場第二ポンプ場次亜塩素注入装置更新工事
- ・西船迫地区老朽下水道管の長寿命化
- ・船岡上大原、剣崎二丁目、下名生剣水地区下水道整備
- ・上名生地区への下水道整備を進めるための実施設計

安心安全なまちづくり

- ・鷺沼1号雨水幹線の延伸、鷺沼4号雨水幹線整備に向けた実施設計
- ・内水浸水想定区域図、内水ハザードマップの作成
- ・雨水管理総合計画の策定

防災力・減災力の向上

- ・町の備蓄品、非常食の在庫状況確認、補充
- ・マイ・タイムラインの活用促進



配水管の布設工事



完成した鷺沼5号調整池

2

魅力的な都市空間の整備と居場所づくり

図書館を核とした交流ゾーンの整備

- ・図書館の基本計画、基本設計、実施設計に着手
- ・町道船岡7、8、11号線の整備
- ・新栄通り沿線のポケットパーク整備

(仮称) 柴田町総合体育館の利用準備

- ・今年12月の利用開始に向けた、開館時間や利用料金に関する条例及び規則の制定

移住定住に向けた情報発信

- ・地域おこし協力隊員を起点とした情報の発信、不動産業界との連携、相談業務の本格化(令和5年12月、宮城県宅地建物取引業協会及び全日本不動産協会宮城県本部と「柴田町空き家バンク事業に関する協定書」を締結)



建設が進む総合体育館

3

子どもたちの健やかな育ちと学びを支援する環境づくり

子どもたちの健やかな育ちを支援する環境づくり

- ・槻木地区での保育園開設に向けた民間事業者支援
- ・「公立保育所の民営化ガイドライン」に基づく槻木保育所の個別計画の公表
- ・旧第一幼稚園改修による自由来館型児童館の開設
- ・船岡放課後児童クラブの定員増（100人→140人）
- ・「こども家庭センター」開設に向けた準備
（虐待への対応・相談業務と保健師による相談業務を一体化）



児童館への改修を進める旧第一幼稚園

子どもたちの学びを支援する環境づくり

- ・西住小学校、船岡中学校の体育館照明のLED化
- ・各学校のインターホンやオートロック整備による防犯機能の強化
- ・不登校児童生徒への支援の継続
（柴田町子どものケアハウス、学び支援教室ほっとルーム、別室登校等児童生徒支援事業）
- ・発達段階に応じた運動プログラムづくり



船岡放課後児童クラブ

4

ウェルビーイングな社会の実現

住民誰もが地域においてそれぞれに役割を持ち、他人事ではなく自分の事として主体的に社会参加し、支え合いながら住み慣れた地域で安心して暮らせる「地域共生社会」の実現を目指します。

高齢者や障害のある方への包括的、継続的支援

- ・3つの計画がスタート
「第2期柴田町地域福祉計画」
「柴田町高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」
「第7期柴田町障害福祉計画・第3期柴田町障害児福祉計画」
- ・エンディングノートの普及による終活支援

健康づくりのための施策

- ・「第2期健康しばた21」、「柴田町自殺対策計画」の次期計画策定に向けた準備
- ・子宮がん検診の実施期間延長
- ・胃がん検診の内視鏡検査実施に向けた協議
- ・歯と口腔の健康に関する知識の普及や歯科健康診査などの施策強化
（「(仮称)柴田町歯と口腔の健康づくり推進条例」の策定）



歯科健診は健康づくりの基本

デジタル社会・脱炭素社会に向けた取り組み

デジタル社会に向けた取り組み

- 住民の利便性向上と行政コストの削減
(AIやRPAなどのデジタル技術を活用した業務効率化、柴田町公式 LINE 普及促進、社会教育施設のオンライン予約・決済サービスの導入)
- 観光 DX の推進
(デジタル技術を活用した観光コンテンツ開発や情報発信、旅行者の利便性の向上)



導入が進むキャッシュレス決済

脱炭素社会に向けた取り組み

- 自然環境・生活環境との調和を保った中での再生可能エネルギー発電事業推進
(「柴田町自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例」令和6年4月施行)
- 適切な分別の促進による燃やせるごみの減量
(容器包装プラスチックの収集を隔週から毎週に変更)
- 資源回収の推進
(資源ごみストックヤードの利用促進)
- CO₂ 吸収量の増加
(人工林の適正な管理、間伐による森林の育成保全)



適度な木の間隔を保つ間伐作業

おわりに

柴田町は、人生100年時代に突入した中での医療、介護、福祉等の社会保障費の自然増、次世代を担う子どもたちの誕生や成長を応援する子育て支援策の拡充、施設の老朽化への対応などによって、財政の硬直化が予想以上に進んでいます。

当面、柴田町においては、財政が劇的に好転する見込みが立たず、しばらくは、試練の時間帯を過ごすこととなります。しかし、この我慢の時間帯は、柴田町が未来に向かって高く跳ね上がるための「臥薪嘗胆の時」と捉え、今年度は柴田町の未来を見据え、新たに蒔いた種に努力という水をかけ、じっくりと芽を育て、将来満足という花を咲かせられる

よう、日々研鑽に努めてまいります。

どんなに苦しく身動きがとれなくても、「朝の来ない夜はない」ことを支えに、いずれ視界が開ける時が来ることを胸に抱き、粛々と町政を運営してまいります。

※施政方針の全文は、町ホームページに掲載しています。

問 まちづくり政策課

TEL 54-2111



令和6年度予算の概要

予算総額 247億5,017万円

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの1年間、町が何の事業にお金をいくら使うかを編成した「令和6年度当初予算」が柴田町議会3月会議において成立しました。一般会計、3つの特別会計、水道事業会計、下水道事業会計を合わせた予算の総額は、前年度比0.1%増の247億5,017万円です。一般会計では、前年度から0.8%増の140億145万円となり、2年連続で過去最大を更新しました。

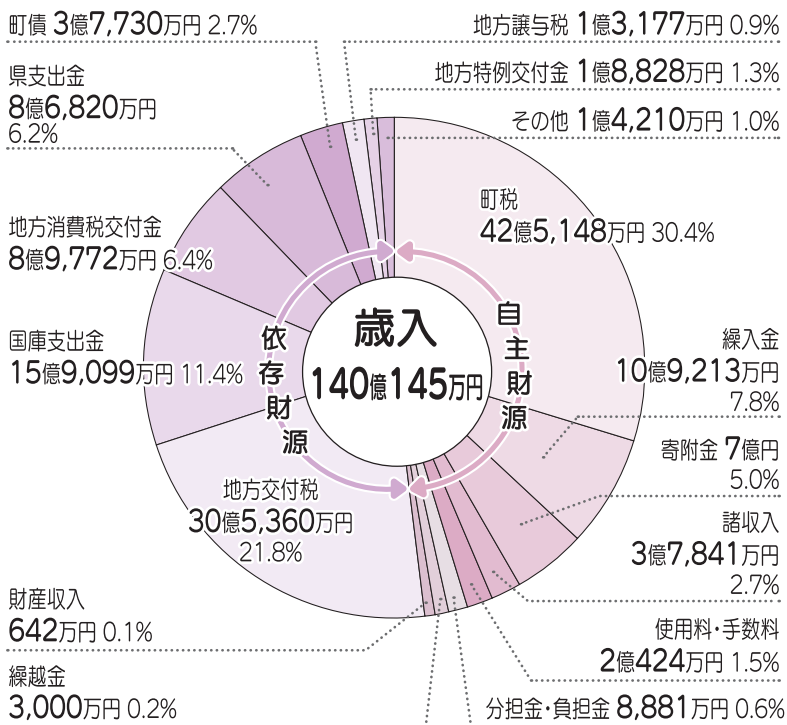
※千円以下は端数調整しています。

問 財政課 Tel.55-2278

一般会計 歳入の状況

町の自主財源の根幹をなす町税（皆さんから納めていただく個人・法人町民税や固定資産税など）については、4,990万円減の42億5,148万円を計上しました。減となった主な要因は、国が物価高対策として実施する個人町民税の定額減税の影響によって、町民税が約1億4,700万円の減額となったことです。なお、この減額分については、国から地方特例交付金として補てんされます。また、依存財源で最も多いのは、町の財政力に依じて国から交付される地方交付税で、8,760万円増の30億5,360万円を見込んでいます。

町の借金である町債は、将来負担の増加となるため、令和5年度に引き続き、借入の抑制に努めています。

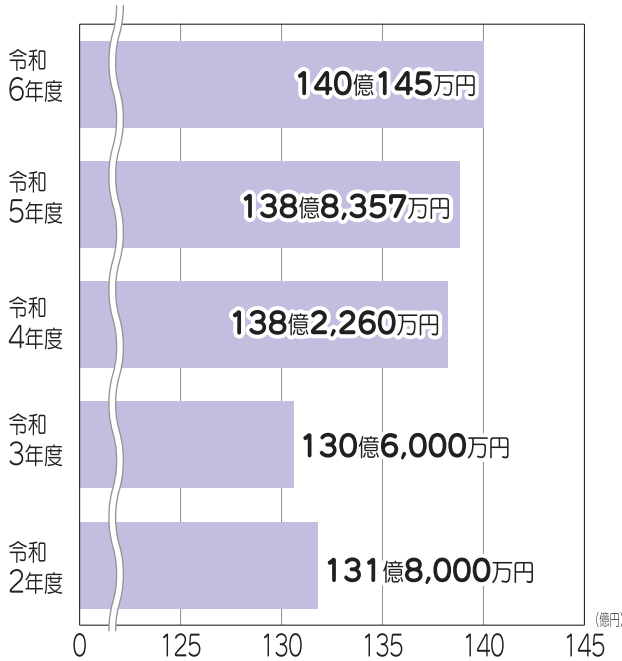


※歳入は、町が自ら確保できる「自主財源」と国や県から交付される「依存財源」に区分されます。

令和6年度予算の内訳

会計区分	予算額	対前年度比
予算総額	247億5,017万円	0.1%
一般会計	140億 145万円	0.8%
特別会計	75億 205万円	1.3%
国民健康保険事業特別会計	38億9,596万円	0.9%
介護保険特別会計	30億6,536万円	0.1%
後期高齢者医療特別会計	5億4,073万円	12.7%
水道事業会計	14億 986万円	△7.9%
下水道事業会計	18億3,681万円	△3.4%

一般会計の推移



町民一人あたりに使われるお金 (一般会計) 382,375円			
民生費	131,363円	消防費	12,367円
総務費	62,412円	農林水産業費	8,733円
教育費	47,170円	商工費	5,440円
公債費	41,048円	議会費	4,566円
衛生費	38,938円	その他	1,340円
土木費	28,998円		

※R6年2月末日現在の人口 36,617人で算出

伸び率が最も大きかったのは教育費です。これは主に、令和6年12月に開館予定の「(仮称)柴田町総合体育館」の賃料や指定管理委託料によるもので、2億1,945万円(14.6%)増の17億2,723万円となりました。

また、全体の34.4%を占める民生費(社会保障関係の経費)は、槻木地区において新たに保育所を開設する事業者への施設整備事業補助などを計上し、前年度比2億7,043万円増の48億1,013万円となっております。

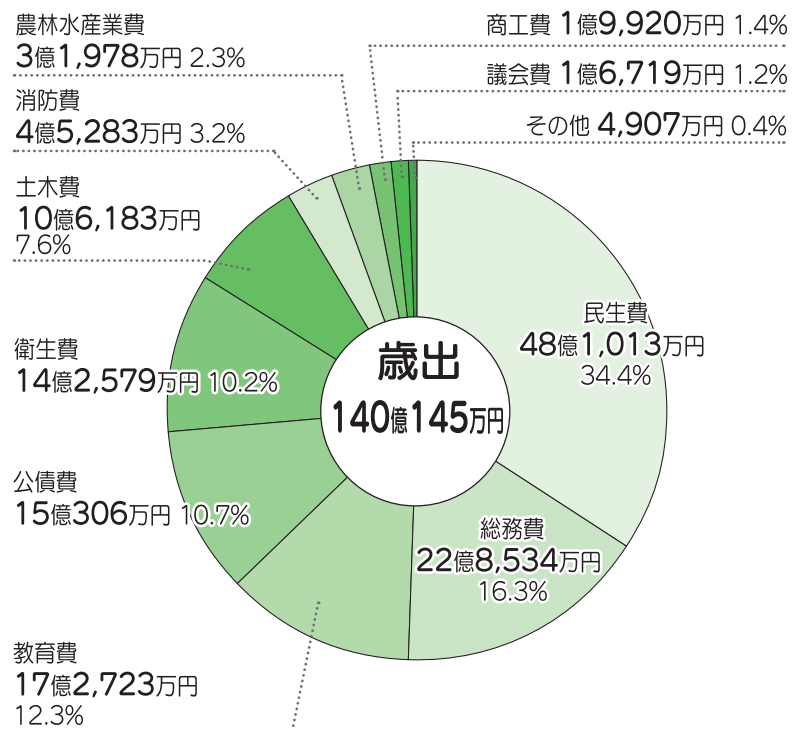
なお、予算の編成にあたり、原油価格、物価の高騰や外部委託に係る労務単価が上昇した影響で施設の維持管理費などの物件費を始め各経費が増加したため、町の貯金である財政調整基金から3億8,405万円の取り崩しを行いました。

また、全体の34.4%を占める民生費(社会保障関係の経費)は、槻木地区において新たに保育所を開設する事業者への施設整備事業補助などを計上し、前年度比2億7,043万円増の48億1,013万円となっております。

伸び率が最も大きかったのは教育費です。これは主に、令和6年12月に開館予定の「(仮称)柴田町総合体育館」の賃料や指定管理委託料によるもので、2億1,945万円(14.6%)増の17億2,723万円となりました。

一般会計 歳出の状況

歳出の性質別分類		
区分	予算額	前年度比
人件費	27億8,839万円	△1.7%
物件費	25億9,748万円	9.1%
補助費等	24億1,264万円	△3.9%
扶助費	19億3,950万円	0.3%
公債費	15億 306万円	4.4%
繰出金	12億5,578万円	1.6%
投資的経費	6億4,727万円	11.2%
積立金	3億2,650万円	△31.6%
出資金	2億6,641万円	11.3%
維持補修費	1億7,442万円	10.0%
貸付金	6,000万円	0.0%
予備費	3,000万円	0.0%
合計	140億 145万円	0.8%



令和5年柴田町スポーツ賞

個人46人・4団体 総数76人



2月22日(木)、令和5年1月から12月までにスポーツで優秀な成績を取めた方々を表彰する柴田町スポーツ賞表彰式が開催されました。受賞された方は、次のとおりです。(敬称略・順不同)

問 スポーツ振興課 TEL87-8706

栄誉賞

個人

○体操

佐々木 郁哉
(仙台大学)

吉田 求
(仙台大学)

・2023アジアシニア選手権
シンガポール大会
男子団体 2位

○ボート

角谷 真緒
(アイリスオーヤマ㈱)

・2023年FISUワールドユニバーシティゲームズ(2021/成都)
女子軽量級ダブルスカル準優勝

功績賞

個人

○陸上

阿部 佑樹
(柴田高等学校)

・JOCジュニアオリンピックカップ
第17回U18・第54回U16
陸上競技大会
砲丸投 第1位

○ボート

西村 光生
(アイリスオーヤマ㈱)

・第101回全日本ローイング選手権大会
男子シングルスカル優勝
大石 綾美
(アイリスオーヤマ㈱)
・第71回お花見レガッタ
女子ダブルスカル 優勝
女子エイト(仙台大学混成チーム) 優勝

奨励賞

個人

○体操

浅山 侑大
(仙台大学)

小野 涼城
(仙台大学)

岡部 蓮
(仙台大学)

○柔道

中島 幸穂
(仙台大学)

井上 七海
(仙台大学)

○ウエイトリフティング

清野 喜幹
(柴田高等学校)

根市 奈八
(柴田高等学校)

藤原 郷秀
(柴田高等学校)

大沼 智貴
(柴田高等学校)

杉本 洋輔 (柴田高等学校)

青島 昊伸 (柴田高等学校)

近藤 柊 (柴田高等学校)

清野 春幹 (柴田高等学校)

糟谷 かな (柴田高等学校)

岩本 蒼夢 (柴田高等学校)

瀬戸 苺子 (柴田高等学校)

相澤 千優 (柴田高等学校)

森望 華 (柴田高等学校)

○ソフトボール

武藤 将生 (白石工業高等学校)

佐藤 優希 (白石工業高等学校)

長谷川 藍瑠 (白石工業高等学校)

滝口 勇之介 (白石工業高等学校)

村上 岬 (白石工業高等学校)

水戸 琉聖 (白石工業高等学校)

水戸 珠羽磨 (白石工業高等学校)

○新体操

藤原 柚希 (白石高等学校)

青野 琉真 (白石高等学校)

棚木 麻心 (柴田高等学校)

目黒 優三 (柴田高等学校)

氏家 恭汰 (柴田高等学校)

大槻 奈々海 (船迫小学校)

○ボクシング

遠藤 星翔 (柴田農林高等学校)

○水泳

渡邊 愛莉 (船岡中学校)

○野球

中森 来翔 (船岡中学校)

伊藤 貫太 (槻木中学校)

○バスケットボール

菊池 志鷹 (槻木中学校)

中澤 慶人 (槻木中学校)

日下 仁ノ進 (槻木中学校)

○ソフトテニス

星 陽色 (船岡小学校)

○バドミントン

齋藤 幹太 (船岡小学校)

団体

○柔道 仙台大学 柔道部

○新体操 仙台大学 新体操競技部

○ウエイトリフティング 柴田高等学校

ウエイトリフティング グ部

○陸上 柴田高等学校

陸上競技部

受賞者代表謝辞



この賞を受賞できましたのも、私たちを教え、導いてくださいました監督、部長、コーチはもちろんのこと、関係者の皆さま方、家庭、家族の理解があつてのこと、この場をお借りして改めて感謝を申し上げます。

私たちは常にレベルアップの念に立ち、先輩に続け、そして後輩に繋げをモットーに頑張っております。また、スポーツの町である柴田町で、町民の方々のご理解と励ましもあり、競技に打ち込める環境が整っていたことも、競技力向上に大いに役立っているものと思います。

今日の感激を忘れることなく、皆様方のご期待に添うよう、今後ますます精進・努力を重ねていく覚悟でございます。今後とも指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

館山テニスコート

愛称 **マツケンフレンドテニスコート** に

決定

1月17日(水)、株式会社松浦組と町の間で、館山テニスコートのネーミングライツ契約を締結しました。契約期間は令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間で、ネーミングライツ料は総額100万円です。

愛称が「マツケンフレンドテニスコート」に決定し、3月14日(木)に披露式典が開かれました。

松浦洋平代表取締役(写真左から3番目)は「マツケン」は、会社の創立が戌年だったことと、建設業であることにちなんだ弊社のマスコットです。犬が人間のパートナーであるように、積極的にまちづくりに協力していきたいです」と話していました。



ネーミングライツ導入施設

愛称「アステムチャレンジスタジアム」
 施設：柴田球場
 契約相手方：株式会社アステム
 期間：R3.4.1～R8.3.31（5年間）
 ネーミングライツ料：総額500万円



柴田町ネーミングライツ提案募集中

ネーミングライツを行いたい施設について民間事業者等からの提案を募集しています。

問 財政課 Tel.55-2278

芸術空間

Shibata Art Gallery
No. 25

『春を惜しむ』 お かみこ (紙衣人形)

大泉 玲子

令和2年3月に行われたグループ展に合わせて制作した作品です。
 父と桜を眺めていたときに「あと何回一緒に見られるだろうか、来年も見られるといいな」と思ったことが創作のきっかけです。散っていく桜と過ぎていく春を惜しむ気持ちを人形に込めました。



大泉 玲子
(おおいずみれいこ)

●昭和21年、仙台市生まれ。昭和63年、柴田町の文化祭で西風紙人形教室と出会い、人形作りを体験したことがきっかけで西風三太郎氏に師事。その後、河北工芸展や伝統工芸人形展に出品し、入選作品は10点を超える。仙台市や白石市、丸森町など県内各地で作品展を開催し、現在も同教室で人形制作を続けている。今年3月には、柴田町社会福祉協議会で雛人形の展示も行った。



健康情報クリップ

なるほど!

みんなの健康ライフ シーズ113

第113回のテーマは、「しばた健康づくりポイント事業に参加して『健康』と『記念品』をゲットしよう」です。

町が実施する健診やがん検診、各種健康講座、ハイキングなどへの参加でポイントを貯めることができます。健康づくりを始めるきっかけとして、ぜひご参加ください。

対 象 18歳以上の町民の方

参加の流れ

① ポイントシートを入手する

- 健康推進課窓口、生涯学習センター、対象事業会場などで配布します。
- 町ホームページからもダウンロード可能です。

※医療機関ではポイントシートを配布していません。

② 対象事業に参加して、ポイントを貯める

- 対象事業に参加すると **1ポイント** ゲット。(同じ事業での獲得は最大5ポイントまで)
- 対象事業は全部で 48 事業 ※詳しくは [しばた健康づくりポイント事業](#) で検索

③ 貯めたポイントを記念品と交換する

- 記念品は3種類。5ポイント毎に1個(最大3個)、健康推進課窓口で交換できます。
- 記念品との交換は年度内一人1回まで。



記念品の種類

図書カード	500円分
クオカード	500円分
レトルト牛タンカレー	(1食分)

おすすめのポイント対象事業

からだの健康相談 (事業に参加)

血圧や血糖値等が高めで生活習慣の改善が必要な方、健康に不安や悩みがある方へ管理栄養士、保健師が毎月相談に応じます。

からだ測定会 (事業に参加)

簡単に筋肉量や体脂肪量、握力、お口の機能などを測定し、軽運動を行います。定期的に開催します。

健康1ヶ月チャレンジ (自宅で実施)

生活習慣に関するチャレンジ種目を選び、1か月間、毎日健康づくりに取り組んでもらいます。24日以上達成でポイントがゲットできます。



※健康づくりポイント事業の日程や実施場所などの詳細は、お知らせ版などに掲載します。

☎健康推進課 TEL55-2160

告 白

告 白

まちかど NEWS



小学校時代を思い出しながらの校歌斉唱



植えられたサクラと記念碑

150年の歴史に想いを馳せて

2月17日(土)、槻木小学校で創立150周年を記念する式典が開かれました。式典には卒業生など約150名が出席し、槻木小学校のこれまでのあゆみを紹介したスライドが上映されたほか、出席者全員で校歌を斉唱し、小学校時代に想いを馳せていました。

また、この日のために特別に構成された「槻木スペシャルバンド」による吹奏楽の演奏も披露され、式典後には校庭でヤエベニシダレザクラの記念植樹と記念碑の除幕式が行われました。

思い出を胸に 新たな旅立ち

3月7日(木)は中学校、15日(金)は小学校で、それぞれ卒業式が行われました。

新型コロナウイルス感染症が5類扱いとなつて以降初の開催となつた今年、多くの生徒がマスクを外し、寂しさと期待の入り交じった表情を見せていました。

船岡中学校の中学校長は式辞で金子みすゞの詩を引用し「見えないものにこそ、大切なものがあります。それに気づける豊かな心を持ち続けてください」とメッセージを送りました。



今年是一人一人に卒業証書が手渡されました。(船岡中学校)

広 告

広 告

柴田の冬の味覚 柚子スイーツが勢揃い



今年は3店舗が初参加、個性豊かな商品が提供されました。

3月1日(金)から21日(木)まで、「柴田de柚子スイーツフェアプラス」が開催され、入間田地区の農産加工施設「ばばの郷」で作られた柚子ペーストを使用したスイーツが町内8店舗で販売されました。

今年初参加のカフェル・シエルで柚子の米粉シフォンケーキを食べた方は「ケーキはふわふわで、口に入れた瞬間柚子の香りが広がります。クリームも甘すぎず、ほんのり柚子の苦みも感じられておいしいです」と話していました。

第8回スプリングフラワーフェスティバル

3月10日(日)、船岡城址公園を会場に「スプリングフラワーフェスティバル」早春の梅まつり」が開催されました。梅などの花を楽しみながら船岡の歴史を学ぶ歴史ウォークなどのイベントも行われ、会場は多くの人で賑わいました。

また、今年4月に開校した大河原産業高等学校の特設物販コーナーでは、生徒が企画・開発した梅シロップや一味唐辛子などが販売されました。



高校生が開発した商品は昼過ぎには完売しました。



地元住民による施設見学も行われました。

鷺沼排水区5号調整池が完成

3月16日(土)、完成に9年を要した鷺沼排水区5号調整池の竣工式が開催されました。この施設は集中豪雨による浸水被害への対策として、大河原町との共同事業で整備されたものです。

滝口町長は「地下水などにより難工事となりましたが、官民が協力し合い乗り切ることができました。この施設の竣工により、住民の皆様へ安心をお届けできると思っています」と話しました。

広 告

広 告

俳句

風二月ごおごおうなり吹き荒む
船岡 可沼 妙子
引鳥や日増しに軽くなる湖面
遊佐 徹

すずらんや嫁ぐ娘のおきみやげ
鈴木さちこ
山家美智子

春朧夜気のかすめり雑草の香も
菲神 葛
若月ノリ子

過疎の村とれたての匂ヨモギ餅
四日市場 鳥井崎
三塚 直樹

春の雪忘れ去られし雪女
西船迫 安ヶ平奈津枝
大久保和子

誘惑の風の匂ひや梅盛り
中野西範子
浪山 克彦

さよならを告げた空より名残雪
制野 千秋
観音に抱かれし子らの朧月

川柳

歳老いて三人官女の名を忘れ
北船岡 日下 功
仏壇に今日も宜しくと笑み返す
槻木 加藤 マサ

ネットにはあふれる情報嘘と闇
四日市場 鳥井崎
青い空イナバウワで飛行機見た
船岡 小林 夢子

寒風に押されて帰宅温やっこ
槻木 村上 紫寿
元日の社にひびくスマホ音
北船岡 かたつむり

希望を呼ぶ児童の笑顔ランドセル
船岡 安藤 節子
チューリップ芽が出ないこと思索する
西船迫 安ヶ平良三

あれこれとやる事いっぱいボケ防止
船岡 阿部美代子

短歌

病む義妹を一度も訪わず霊山へ
船岡 可沼 妙子
奥会津斎藤清の世界あり
西船迫 星 裕子

旅立つ二月葬送の列
八代亜紀ハスキー歌声もう聞けぬ
西船迫 下浦 智子
咲き誇る千本桜蔵王背に
槻木 白石 光子

皆で歌って亜紀さん偲ぶ
福寿草春めく日差しに仰ぐ花
西船迫 計画の通り進むと思いきや
突然不慮のこと起きるなり
西船迫 安ヶ平良三

見過ごす花は入り日に窄む
槻木 平間 三郎
ランチ会白鳥詣で願ひ込め
船岡 伊藤タイ子

炭で湯を風呂の手間を楽しめば
刻の流れも又楽しかり
菲神 葛
今年も無事と年神様に
船岡

ひらひらと山茶花ちる時花びらは
種子を置き去り子離れさやか
船岡 つかのめけいこ
お花見て孫がたこ焼きおいしいと
本船迫 森田 眞六

草の上まろび落ちたる記憶あり
幻に頭つ「境谷地土手」
上名生 八乙女由朗
お姉ちゃんへのお土産になる
お天気のことのみの会話通り道
船岡 沢田 順子

幼稚園制服出来て袖通す
嬉し恥かし孫の笑顔
上名生 平間 純子

俳句・川柳・短歌に興味があり、こうほう文芸に載せたい方は、はがきなどで4月10日(水)までご応募ください。紙面の都合上、掲載できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。(お一人さま1作品まで) 圃まちづくり政策課 Tel.54-2111

広 告

広 告

しばたのスポーツ少年団

町内で活動するスポーツ少年団を紹介します。「スポ少」で友達と一緒にいろいろなスポーツを楽しもう！

しばたCBAフェザンツ

種目名 学童野球
団員数 20人(小学生)
活動場所 船岡小学校、船迫小学校
活動時間 土日祝 9:00~13:00
水曜日 16:45~18:30



明るく 楽しく 元気よく がモットー
野球仲間を大切に 礼儀 協調 感謝
野球よりおしゃべりが大好きな仲間です!
女の子もOKです!(現在3人います)
体験はいつでも可能です。お待ちしております。

問 090-3982-8926(佐久間)

槻木FC

種目名 サッカー
団員数 51人(小学生)
活動場所 農村環境改善センター、柴田小学校体育館
活動時間 小学生: 土日祝(学年により異なります)
未就学対象キッズサークル: 月1回



女子選手、低学年の選手も所属しています



サッカーを通じて「人間性とサッカーの競技力」、「自主自律」などを習得させることを目標に活動しています(日本サッカー協会公認ライセンス保有指導者が、個々に合わせて指導します)。体験参加は随時可能です。

※令和7年度に槻木FCと船迫FCは統合します

問 090-3750-3225(瀬戸) 公式HP:【槻木FC】で検索

広 告

広 告

町内で働く若い世代の方の思いや夢などを紹介するコーナーです。

思いを胸に Vol.123

誰かのため、 社会のためになる仕事

株式会社ドリームランドリー

佐藤 義晃さん (31歳)



今回は、寝具や介護用品、車椅子などのクリーニングを行う株式会社ドリームランドリーの佐藤義晃さんを紹介합니다。

経歴についてお聞かせください

出身は川崎町で、高校を卒業後、この会社に就職しました。就職のきっかけは高校の先生からの紹介です。自分の冷静で穏やかな性格が、この会社に合っているのではないかと勧められました。十年間仕事を続けられているので、実際自分に向いている職場なのだと感じます。

どのような業務を担当されていますか

営業として、病院や介護施設で使われる寝具や介護用品のクリーニングを受注しています。また、障害を持つ従業員の支援相談員として、特別支援学校と連携した実習生の受け入れや就職に係る調整、就職後の支援なども行っています。

どのような時にやりがいを感じますか

自分の会社でクリーニングされたベッドやシャツなどが施設で使用されているところを見ると嬉しいですね。また、以前福島県で除染作業に従事されている方々の寝具を取り扱った際は、

社会に貢献している実感がありません。

どのようなことに苦労されていますか

障害者雇用支援に際しては、それぞれの方の個性に合わせて仕事内容、環境を整備していく点が難しいと感じます。従業員個人だけでなく、家庭生活なども含めて、それぞれの社員がどうすれば幸せな人生を送ることができるか、日々考えています。

今後の目標について教えてください

入社当初は自分が会社の足手まといになっているのではと感じることもありました。入社から十年以上経過し、自分を育ててくれた会社に恩返しをしたいと思っています。

また、障害者雇用の担当として、就職した社員が一人でも多く定着してくれるように頑張りたいです。

常に「誰かのためになる仕事」を意識して働いているという佐藤さん。これからも頑張ってください。



鉄道模型の貸し出しなど、地域活動にも力を入れています。



株式会社ドリームランドリー
柴田町剣崎1丁目2番1号
Tel.87-6847

平成9年設立。東北6県を営業範囲とし、マットレスなどの寝具や介護用品、車椅子などのクリーニング事業を手がける。
従業員数 45名

人口と世帯数
(令和6年3月1日現在)



36,617人
(前月比107人減)



18,240人
(前月比51人減)



18,377人
(前月比56人減)



16,282世帯
(前月比70世帯減)